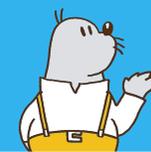




各商品の特徴を確認・比較してみましょう



それぞれの商品情報は、パンフレット等にて詳しくご確認いただけます。



	国債	外貨預金	外国債券 (金融商品仲介業での取扱となります) 提携証券会社: めぶき証券	投資信託	ファンドラップ	生命保険
運用方針 (イメージ)	・定期的に利息を受け取りたい。 ・安定した値動きの債券で運用したい。	・円預金と比較して高い金利で運用したい。 ・少額から投資をはじめたい。 ・インターネットを利用して運用したい。	・海外の国債や社債で運用したい。 ・利息を受け取りながら運用したい。	・世界の様々な資産へ分散投資したい。 ・少額から投資をはじめたい。 ・インターネットを利用して運用したい。	・運用も見直しもプロに依頼したい。 ・自分の考えに合った運用を行いたい。 ・世界の様々な資産へ分散投資したい。	・自分や家族に必要な保障を準備したい。 ・将来への資産形成とともに万一同もそえない。
期間	2年～10年程度	数カ月～数年程度	1年～10年程度	数年～無期限	数年～無期限	3年～一生涯
購入方法	一括	一括/積立	一括	一括/積立	一括	一括/積立
通貨	円貨	外貨	外貨	—	—	円貨/外貨
主なリスク	価格変動リスク 信用リスク カントリーリスク 流動性リスク	為替変動リスク 信用リスク	為替変動リスク 価格変動リスク 信用リスク カントリーリスク 流動性リスク	為替変動リスク 価格変動リスク 信用リスク カントリーリスク 流動性リスク	為替変動リスク 価格変動リスク 信用リスク カントリーリスク 流動性リスク	為替変動リスク 価格変動リスク 信用リスク カントリーリスク 流動性リスク
主な費用	購入時・契約時	—	為替手数料	申込手数料	—	契約時費用・為替手数料
	保有期間中・契約期間中	—	—	信託報酬	投資一任(顧問)報酬・信託報酬	保険関係費用
	換金時・解約時	—	為替手数料	為替手数料	—	解約時手数料・為替手数料

コストイメージ 低 高

商品概要

国が発行し、償還・利払いを行う信頼度の高い債券です。通常、利息は半年ごとに支払われ、満期日には額面金額で償還になります。

日本円を「外国の通貨」に換えて預ける預金です。

発行者、通貨、発行場所のいずれかが外国に属する債券です。利率・発行価格・償還日などの発行条件が決まっており、定期的に利息が受け取れる商品です。

多くの投資家から集めた資金を一つにまとめ、大きな資金にして専門家が運用する商品です。

お客様の資産運用に関するご意向をもとに、お客様に適合していると考えられる運用コース(資産配分)をご提案し、お客様に代わって投資判断ならびに実際の売買等を行い、定期的に運用報告を行う投資一任運用サービスです。

あしざん投資一任サービス STORY

投資運用業者: 株式会社FOLIO
投資一任口座: 足利銀行の投資信託口座

めぶきファンドラップ

投資運用業者: 株式会社ウエルス・スクエア
投資一任口座: めぶき証券の証券口座
※金融商品仲介業での取扱となります。

保障と資産形成を兼ね備えた商品です。

〈商品イメージ図〉

上記資料は、情報提供を目的とした一般的な概要を説明したものであり、個別の商品説明を行うものではありません(裏面の注意事項についてもあわせてご確認ください)。また、商品購入のご検討にあたっては、お客様の資産運用に対してのお考えを確認のうえ、ご意向に沿った商品をご案内させていただきます。当行員までお気軽にお声がけください。

「金融資産運用への基本的なお考え(リスク許容度)」と主な金融商品

足利銀行では、お客さまの運用ニーズにお応えするため、目的に応じた様々な商品を取り揃えております。下表は、金融資産運用への基本的なお考え(リスク許容度)と各種投資対象のリスク・リターンとの位置関係を示しています。

ご選択いただいた金融資産運用への基本的なお考え(リスク許容度)の範囲内で、対象となる商品をご案内させていただきます。

- リスクとリターンのイメージ図は価格変動リスクを示しています。
- 投資信託・保険のリスク・リターンは商品によって異なります。

分類	円預金など	リスク性金融商品		
		安定性を重視	収益性を重視	
	D	C	B	A
金融資産運用への基本的なお考え	元本を確保しながら運用。中途解約時も元本割れを避けたい	運用中は価格に値動きがあっても、満期時点では元本が確保されることを期待したい	ある程度の元本割れリスクは仕方がないが、安全性も追求したい	元本割れリスクは伴っても、高い収益性を追求したい
リスクとリターンのイメージ図				
預金	円預金		外貨預金	
債券		公共債		
投資信託		公社債投資信託	国内債券・海外債券	国内株式・海外株式
			バランス	不動産投信 新興国債券・株式等
ファンドラップ			あしぎん投資一任サービス STORY	
			めぶきファンドラップ	
保険		個人年金保険 (円定額)	個人年金保険 (変額 / 外貨定額)	
		一時払終身保険 (円定額)	一時払終身保険 (変額 / 外貨定額)	
金融商品仲介			外国債券(先進国通貨建て)	
			外国債券 (エマージング通貨建て)	
			アメリカ国債	

※表は足利銀行が考える金融資産運用への基本的なお考え(リスク許容度)を分類したものです。また、商品ごとのリスク許容度は投資資産の一般的なリスクの大小の傾向を基に足利銀行が分類したものであり、実際に投資した場合と異なることがあります。将来の運用成果等を保証するものではありません。商品イメージの中には、現在当行ではお取扱いしていないものも含まれます。

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

【基本方針の策定・公表】

足利銀行(めぶきファイナンシャルグループ)は、商品・サービスのさらなる向上に取り組み、その取組状況を定期的に公表します。また、その取組みをモニタリングするとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現させるため基本方針を定期的に見直します。

詳細はこちら



1. お客さまの最善の利益の追求
2. 利益相反の適切な管理
3. 手数料の明確化
4. お客さま本位の情報提供
5. お客さま本位のコンサルティングの実践
6. お客さま本位の販売態勢の整備

足利銀行が取扱う金融商品等に関するご留意事項

- 金融商品にはリスク(元本損失を生じるおそれ)があります。
- 金融商品の購入には手数料等その他費用がかかります。
- ご留意事項の詳細は二次元コードのリンク先をご確認ください。

ご留意事項の詳細はこちら



金融商品仲介業務での取扱商品について

株式会社足利銀行は、めぶき証券株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号 加入協会/日本証券業協会)と提携し、金融商品仲介を行っています。
【外国債券】●外国債券を購入する場合は、購入対価のみお支払いいただきます(購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります)。●外国債券は、市場の金利変動等により債券価格が変動しますので損失を生じるおそれがあります。また、倒産等、発行体の財務状態の悪化により損失を生じるおそれがあります。●外国債券を償還日より前に換金する場合は、市場価格での売却となりますので、売却時の金利の状況によって損失を生じるおそれがあります。また、市場環境の変化によりさらに流動性(換金性)が低くなり、売却できなくなる可能性があります。●為替相場が当初お買付けの為替水準より円高に推移した場合、投資元本を割り込むことがあります。●外国債券の売買、償還等に当たり、円貨と外貨を交換する際は、委託証券会社所定の為替手数料(最大で1通貨単位当たり片道1円(往復2円)をお支払いいただきます。●お取引の際は、必ず契約締結前交付書面をよくお読みください。

【ファンドラップ】●めぶきファンドラップ(以下、「当サービス」といいます)は、株式会社ウエルス・スクエア(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2914号 加入協会/一般社団法人日本投資顧問業協会)が提供する投資一任運用サービスです。当サービスをご利用いただくにあたっては、お客さまと株式会社ウエルス・スクエアの間で投資一任契約を締結していただきます。●当サービスにおいて、めぶき証券株式会社は株式会社ウエルス・スクエアとの契約に基づき投資一任契約の締結の代理をいたします。また、株式会社足利銀行は、株式会社ウエルス・スクエアとの契約に基づき投資一任契約の締結の媒介をいたします。なお、めぶき証券株式会社、株式会社足利銀行のいずれも投資一任運用を行いません。●当サービスは預金ではなく、預金保険及び投資者保護基金の対象ではありません。●専用投資信託では、値動きのある国内外の有価証券等に投資しますので、株価、金利、通貨の価格等の指標の変動や発行体の信用状況等の変化を原因として損失が生じるおそれがあります。

●当サービスの費用には、お客さまに直接ご負担いただく費用(投資顧問報酬)と間接的にご負担いただく費用(投資対象となる投資信託に係る費用)があります。費用等の合計はこれらを足し合わせた金額となります。
 ・投資顧問報酬…お客さまの運用資産の時価評価額に対して、最大で年1.320%(税込)
 ・信託報酬…信託財産に対し最大で年1.35%(税込)
 ・信託財産留保額…信託財産に対し最大で0.30%
 その他費用…有価証券等の売買等の取引費用や監査費用等について信託財産から差し引かれます。また、投資信託が投資する投資信託証券には運用実績に応じて成功報酬がかかるものがあります。なお、これらの費用の合計額及び上限額については、資産配分、運用状況、運用実績等に応じて異なるため、具体的な金額・計算方法を示すことができません。

●お申込みの際には、必ず契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目録見書)をよくお読みください。

商号 株式会社足利銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第43号 加入協会 日本証券業協会/一般社団法人金融先物取引業協会

(2025年6月現在)